



光化学応用講座「光化学研究に必要な測定技術 2012」

－ 電気化学計測と分光計測手法を中心に －

光化学は、光と物質が関わる様々な科学技術の基礎となっています。光化学協会では、広く光化学を普及させる観点から企業の研究開発者や大学院の学生を対象に「光化学応用講座」を開催してきました。今年度は、光化学の研究に必要な計測技術を分かりやすく解説する講習会として、電気化学および光を使った計測技術を中心に取り上げて講義を行います。

主催 光化学協会

日時 2012年10月16日(火) 10時～17時30分

会場 東京大学 先端科学技術研究センター 環境・エネルギー研究棟 ENEOSホール
(東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学駒場リサーチキャンパス、
<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html>)

講座内容：

赤外・ラマン分光法および

時間分解分光法の基礎と応用・・・学習院大学 岩田耕一先生

電気化学計測法の基礎と応用・・・東京大学 立間 徹先生

発光分光法の基礎と応用・・・富山大学 野崎浩一先生

光導波路分光法の基礎と応用・・・産業技術総合研究センター 松田直樹先生

光電子分光法の基礎と有機材料への応用・・・千葉大学 石井久夫先生

製品紹介および展示説明・・・装置メーカー各社殿

受講料： 非会員 20,000円

光化学協会 正会員、賛助会員 10,000円

光化学協会 学生会員 5,000円

(いずれもテキスト代を含む)

定員：100名

申込締切：2012年10月5日(金)

申込方法：住所、所属、氏名、電子メール、電話番号、所属学会を明記し、以下のアドレスに電子メールでお申し込みください。

問合せ先：〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学先端科学技術研究センター附属産学連携新エネルギー研究施設 久保貴哉

TEL/FAX: 03-5452-5140

E-mail: ukubo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp